

法人認証カードサービス
取扱説明書
(日常運用編)



日本電子認証株式会社

Ver5.60

令和 7 年 10 月

ご注意

- (1) 本説明書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本説明書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本説明書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがあれば、当社ヘルプデスクまでお問い合わせください。
- (4) 当社では、本システムの運用を理由とする損失、逸失利益などのご請求につきましては、(3)項に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本システムは、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御などの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本システムを使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 本システムの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) 日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく直接または間接にソフトウェア・プロダクトまたはその直接製品を輸出、再輸出、転売、出荷、もしくは転用し輸出、再輸出、転売、出荷させてはなりません。

商標について

- Windows、Microsoft Edge、Microsoft .NET Framework および Microsoft Visual C++ は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他本説明書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。
- 本説明書では、TM / ® / ©は明記しておりません。

法人認証カードサービス取扱説明書～(日常運用編)～ 目次

第1章 はじめに	4
1. 本説明書の利用方法	4
2. 本説明書でよく出てくる用語の説明	5
3. PIN(暗証番号)の取扱について	6
4. 本システムの概要について	7
第2章 日常の操作	8
1. NDN ご利用ソフトの使い方	8
(1). 自動更新の説明	8
(2). 手動更新方法	11
(3). 設定情報の変更	14
(ア) 新たに IC カードを購入した場合(有効期間満了に伴う継続時など)	14
(イ) PIN セッション維持機能の利用設定を変更する場合	17
(ウ) プロキシサーバの設定を変更する場合	19
2. IC カードの PIN(暗証番号)変更	21
3. IC カードのロック解除	24
4. IC カードの動作確認	27
(1). 電子入札をご利用いただくための環境確認	27
(2). 電子認証キットによる動作確認	30
5. 利用者証明書(IC カード内の証明書)の登録	34
第3章 アンインストール	37
1. NDN ご利用ソフトのアンインストール	37
2. IC カードリーダドライバーのアンインストール	39
(1). M-1900S ドライバーアンインストール	40
(2). M-1700S ドライバーアンインストール	42
3. IC カードマネージャのアンインストール	44
4. 電子入札対応システムのアンインストール	47
5. 電子入札補助アプリのアンインストール	51
6. NDN 動作確認ツールのアンインストール	54
第4章 エラーが発生した場合	57
1. IC カードリーダドライバーの正常性確認	57
2. 電子入札システムの日付時刻が表示されない場合	60
付録 利用システム別に必要な設定	62
1. 電子入札システムを利用するため必要な設定	62
2. 電子申告・納税システムを利用するため必要な設定	63
3. その他のシステム(電子申請など)を利用するため必要な設定	64
法人認証カードサービスのお問い合わせ	65

第1章 はじめに

1. 本説明書の利用方法

この節では、「法人認証カードサービス取扱説明書(日常運用編)」(以下、本説明書)の利用方法をご説明します。

本説明書は、法人認証カードサービスをご利用中の環境で、継続して法人認証カードサービスをご利用いただくために必要な各種ソフトウェア(以下、本システム)のメンテナンス手順やアンインストール手順、エラー時の解決方法などに関する説明書です。

本システムのインストール手順につきましては、「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)」(以下、インストール編)を参照してください。

※ 電子入札システムでは JIS2004(漢字コード)に対応した日本語フォントをサポートしておりませんので、あらかじめご承知おきください。電子入札システムの利用にあたり、本フォント使用には制限がありますので、その対処法につきましては、各行政機関(発注機関)にご確認ください。



本説明書は、下記のような構成になっています。

第1章をお読みいただき、メンテナンス作業にお進みください。

◆必ずお読みください

第1章 はじめに

本説明書をご説明します。



◆メンテナンス作業

第2章 日常の操作

本システムを日常ご利用する際に必要な設定をご説明します。

第3章 アンインストール

本システムの削除方法をご説明します。

第4章 エラーが発生した場合

本システムのご利用中にエラーが発生した場合の対応方法をご説明します。



付録は、必要なときにお読みください。

◆付録

付録 利用システム別に必要な設定

各種利用システム別に必要な設定をご説明します。

2. 本説明書でよく出てくる用語の説明

この節では、本文中で使用している用語やマークの意味をご説明します。

本文中の用語は、下記のことを意味します。

- クリック……………マウスの左ボタン※を 1 回押すこと。
- ダブルクリック……………マウスの左ボタン※を連続して 2 回押すこと。
- インストール……………ソフトウェアをパソコンに組み込み、使用可能の状態にすること。
- アンインストール……………パソコンからソフトウェアを削除すること。
- OS……………Operating System の略称で、コンピューターを使うための基本ソフトウェアのこと。
- ブラウザー……………インターネット上の Web サイトを閲覧するためのソフトウェアのこと。
- ユーザー……………Windows におけるユーザーのこと。
- Windows を使用している利用者。OS アカウントと同義語。
- PIN……………IC カードを使用する際本人であることを証明するために用いる暗証番号(4 ~16 文字/半角英数字)のこと。

※ 右ききの設定で説明していますので、ご了承願います。

本文中では、特に記述のない限り、Windows 11 の画面で説明しています。

本文中に使用しているマークには、下記の意味があります。



操作の際、特にご注意いただきたいこと、守っていただきたい重要なことを表しています。
必ずお読みください。



操作の際、参考にしていただきたいことを表しています。
必要に応じてお読みください。

下線および囲み線のついたコマンド名（例： スタート [はい(Y)]）は、メニュー やボタンまたはダイアログボックスなどを表します。

3. PIN(暗証番号)の取扱について

この節では、PIN(暗証番号)の取扱をご説明します。



◆ PIN(暗証番号)の入力について

PIN の入力時には、英数字の入力誤りについてご注意ください。

- ◇ 0(数字ゼロ)と o(英小文字オ一)、6(数字ロク)と b(英小文字ビー)、9(数字キュウ)と g(英小文字ジー)などは特にご注意ください。

- ◇ 英字の大文字(A)、小文字(a)も別の文字として認識されます。

◆ PIN(暗証番号)の変更について

PIN は変更することができます。

PIN の変更手順については、P.21「第2章 日常の操作 2.IC カードの PIN(暗証番号)変更」を参照してください。



- ◆ 当社より送付しました「PIN・休止用暗証コード通知書」は、IC カードがロックした際に使用しますので、PIN を変更された場合でも、大切に保管してください。

◆ PIN(暗証番号)の入力失敗と IC カードのロックについて

PIN 入力に連続して 10 回失敗すると、IC カードはロックし、一旦使用できなくなりますのでご注意ください。PIN の誤入力回数は正しい PIN が入力されるまでクリアされません (IC カードを抜き差してもクリアされません)。

万一、IC カードがロックした場合でも、ロック解除機能を使用することで、IC カードは再びご利用になります。解除方法の手順については、P.24「第2章 日常の操作 3.IC カードのロック解除」を参照してください。

ただし、ロック解除時も、初期の PIN の入力をさらに連続して 10 回失敗すると、完全に使用できなくなりますのでご注意ください。

4. 本システムの概要について

この節では、本システムの概要をご説明します。

本システムをご利用になるためには、パソコンが、インターネット回線に接続されている必要があります。

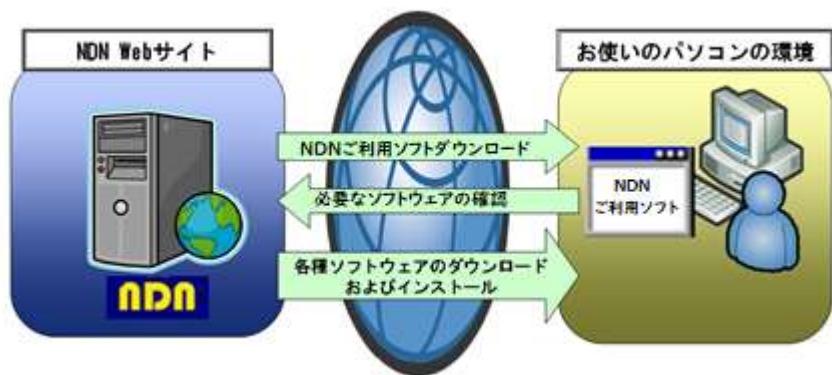


本システムは、NDN ご利用ソフトと、それが管理する各種ソフトウェアで構成されています。

NDN ご利用ソフトをパソコンにインストールしておくことで、お使いのパソコンの環境にあわせ、本システムの使用にかかる以下の機能が提供されます。

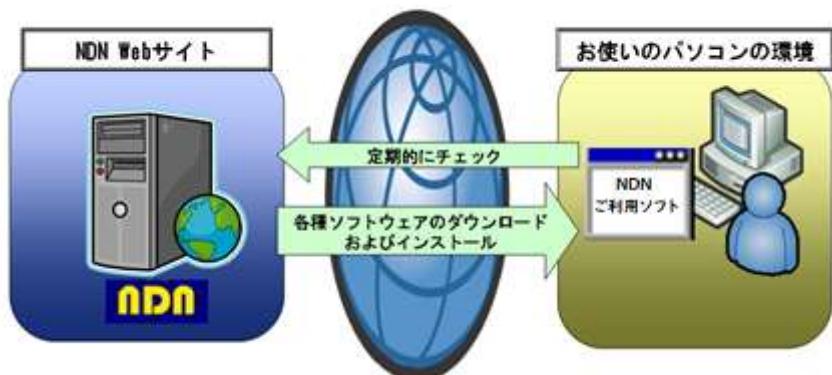
◆ 初めて本システムをインストールする場合

お使いのパソコンの環境にあわせ、法人認証カードサービスの IC カードを利用するためには必要な各種ソフトウェアをダウンロードおよびインストールし、環境構築を行います。



◆ 本システム更新のメンテナンスを行う場合

NDN ご利用ソフトは、定期的にインターネット経由で当社 Web サイトにアクセスし、各種ソフトウェアの更新の必要性について確認いたします。更新が必要な場合は、それを通知し、各種ソフトウェアのダウンロードとインストールを促します。



第2章 日常の操作

1. NDN ご利用ソフトの使い方

(1). 自動更新の説明

この項では、NDN ご利用ソフトの自動更新機能をご説明します。

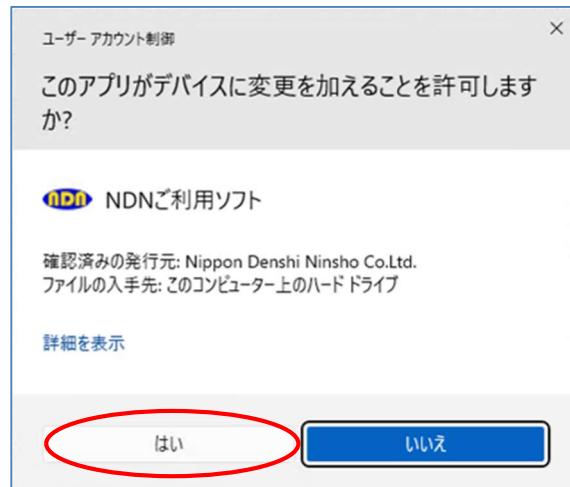
自動更新機能とは、法人認証カードサービス用のソフトウェアが最適なバージョンであるかを、パソコンのログイン後に定期的に自動でチェックする機能です。



- ① 自動更新機能が動作する場合、ログイン後に右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ② 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。

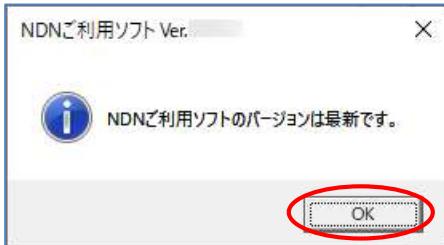


③ お使いのパソコンにインストールされているソフトウェアのバージョンチェックを実施します。



- ◆ お使いのパソコンに既に最新のソフトウェアがインストールされている場合は、下記画面が表示されます。

- ・下記画面が表示された場合は、[OK]をクリックしてNDNご利用ソフトを終了してください。



- ・下記画面が表示された場合は、[はい(Y)]をクリックします。

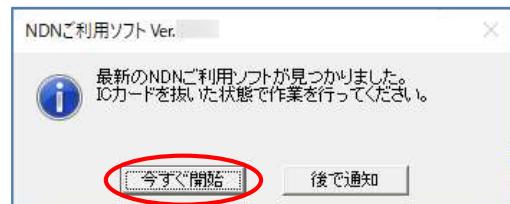


- ・NDNご利用ソフトの新しいお知らせを確認し、**終了**をクリックします。

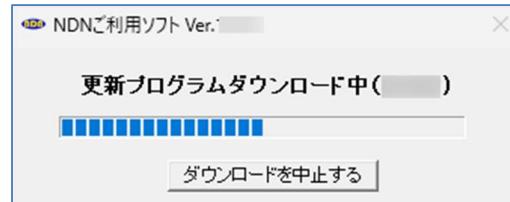


④ 新しいソフトウェアが発見された場合は、右記画面が表示されます。

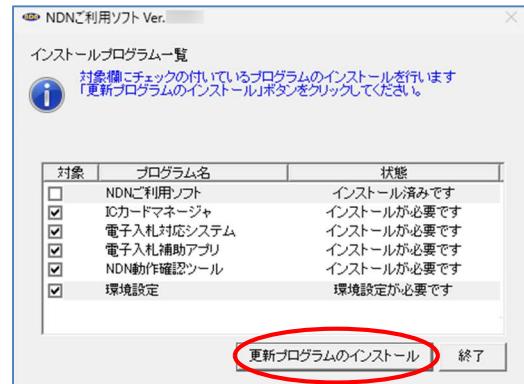
今すぐ開始をクリックして、ダウンロードを行ってください。



⑤ 更新プログラムのダウンロードが開始されます。



- ⑥ 右記画面が表示されます。
インストールが必要なソフトウェアに自動的にチェック
が付与されますので、更新プログラムのインストールを
クリックします。



以降の手順はインストールするソフトウェアにより異なります。

各種ソフトウェアのインストール手順については、以下の取扱説明書を参照してください。

「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札用～」
「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」または
「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札以外用～」
「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」

(2). 手動更新方法

この項では、NDN ご利用ソフトを起動し、手動更新する手順をご説明します。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ
上に作成されます。

参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

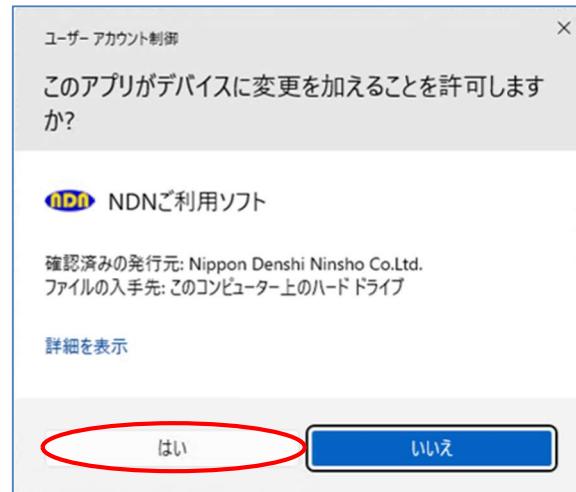
※X にはバージョンの値が入ります。



- ② 下記画面が表示されますので、更新プログラムの確認をクリックします。



- ③ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ④ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。

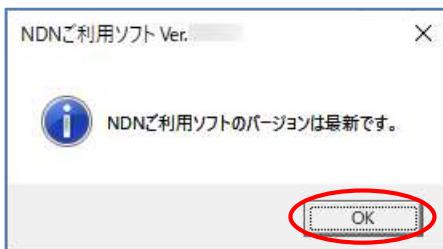


- ⑤ お使いのパソコンにインストールされているソフトウェアのバージョンチェックを実施します。

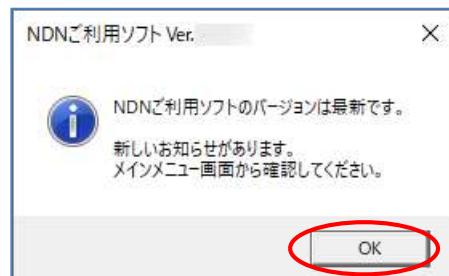


- ◆ お使いのパソコンに既に最新のソフトウェアがインストールされている場合は、下記画面が表示されます。

- ・下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックして NDN ご利用ソフトを終了してください。



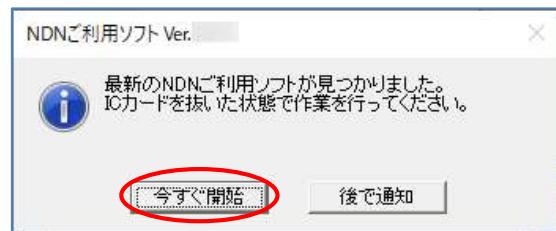
- ・下記画面が表示された場合は、**OK**をクリックします。



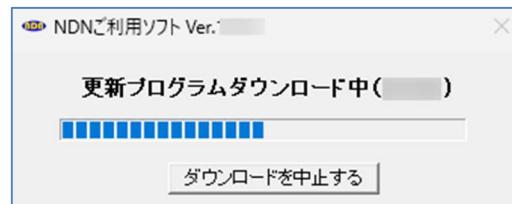
- ・NDN ご利用ソフトの新しいお知らせを確認し、**終了**をクリックします。



- ⑥ 最新の更新プログラムが公開されていた場合、右記画面が表示されますので、**今すぐ開始**をクリックします。



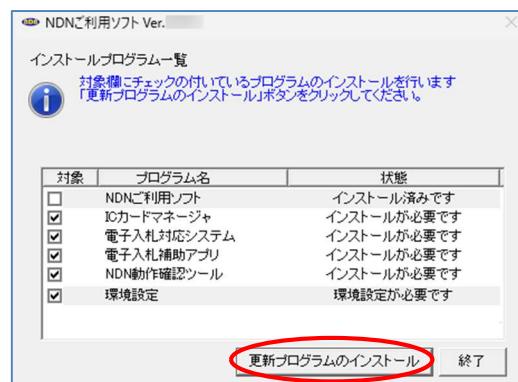
- ⑦ 更新プログラムのダウンロードが開始されます。



- ⑧ 右記画面が表示されます。

インストールが必要なソフトウェアに自動的にチェックが付与されますので、

更新プログラムのインストールをクリックします。



以降の手順はインストールするソフトウェアにより異なります。

各種ソフトウェアのインストール手順については、以下の取扱説明書を参照してください。

「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札用～」

「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」または

「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札以外用～」

「第2章 インストール作業 4.各種ソフトウェアのインストール手順」

(3). 設定情報の変更

この項では、NDN ご利用ソフトの設定情報を変更する必要がある場合の各手順をご説明します。

(ア) 新たにICカードを購入した場合(有効期間満了に伴う継続時など)

ICカードの有効期間満了などにより、新たにICカードを購入した場合に必要な手順をご説明します。

- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



※Xにはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※Xにはバージョンの値が入ります。



② 下記画面が表示されますので、**ユーザ情報設定**をクリックします。



③ 右記画面が表示されます。

カード番号とカード有効期限に現在の設定が表示されますので、削除します。

This is a detailed view of the "User Information Setting" dialog box. It includes sections for "Card Type" (with options for AOSign, GoSign, or法人認証), "Card Number" (example: 0123456789012345), "Expiration Date" (example: 2012年01月01日), "Electronic Seal System Use" (radio button for "Utilize"), "PIN Session Persistence Function Use" (radio button for "Utilize" selected), and "Proxy Server Settings" (radio button for "Utilize"). At the bottom are "Save Settings" and "Cancel" buttons.

- ④ 新たに購入したICカードのカード番号とカード有効期限を入力し、**設定内容の保存**をクリックします。

カード番号 例) 0123456789012345
カード有効期限(西暦) 年 月 日 例) 2012年 01月 01日

電子入札システムの利用
 利用する 利用しない

PINセッション維持機能の利用
 利用しない(通常はこちらを選択してください) 利用する
※e-Tax、eLTAXをご使用の時は必ずこちらを選択してください

プロキシサーバの設定
 OSの設定を使用する(通常はこちらを選択してください)
 手動でプロキシサーバの設定を行う アドレス ポート
 プロキシサーバを使用しない

設定内容の保存



- ◆ **キャンセル**をクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。
- ◆ お持ちの IC カードが失効された場合や有効期限が切れた場合、本システムの更新機能が正常に動作しなくなります。新しい IC カードの情報を設定してください。
- ◆ IC カードを複数お持ちの場合は、有効期限が一番遠い IC カードのカード番号とカード有効期限を入力してください。

以上で、新たにICカードを購入した場合に必要な手順は終了です。

(イ) PIN セッション維持機能の利用設定を変更する場合

PIN セッション維持機能の利用設定を変更する手順をご説明します。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

参考 ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

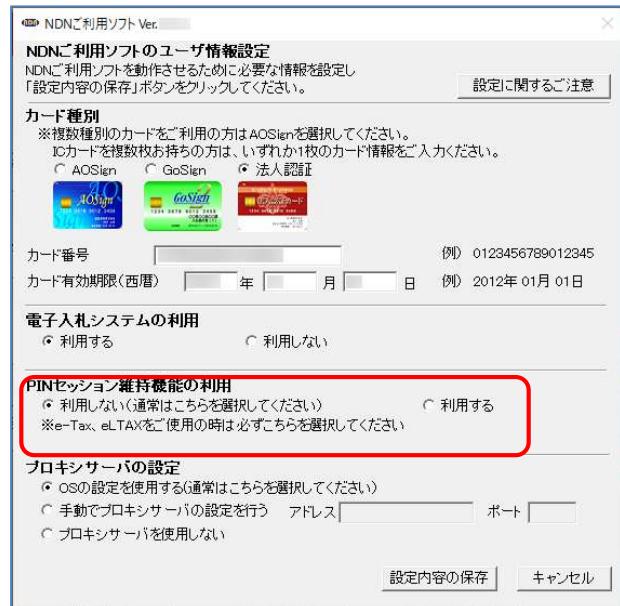
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



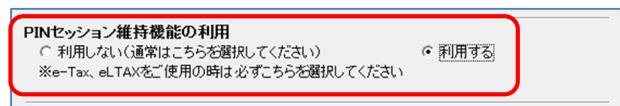
- ② 下記画面が表示されますので、ユーザ情報設定をクリックします。



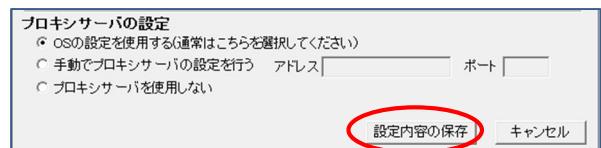
- ③ 右記画面が表示されます。
PINセッション維持機能の利用に現在の設定が表示されます。



- ④ PINセッション維持機能の利用設定を変更します。

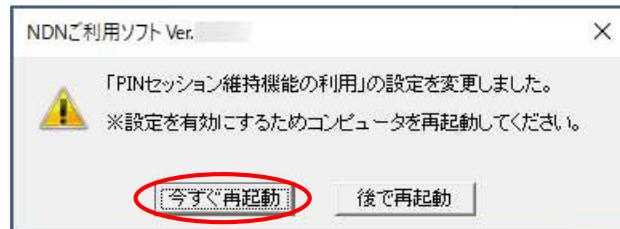


- ⑤ 設定内容の保存をクリックします。



◆ キャンセルをクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。

- ⑥ 右記画面が表示されますので、**今すぐ再起動**をクリックします。



- ⑦ 設定を変更された場合は、再起動後、P.11「第2章 日常の操作 1.NDN ご利用ソフトの使い方 (2).手動更新方法」の手順に従い手動更新を行ってください。

以上で、PINセッション維持機能の利用設定を変更する場合に必要な手順は終了です。

(ウ) プロキシサーバの設定を変更する場合

http/https プロキシサーバの設定を変更する手順をご説明します。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



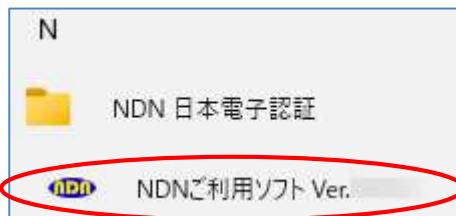
※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

参考

- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。

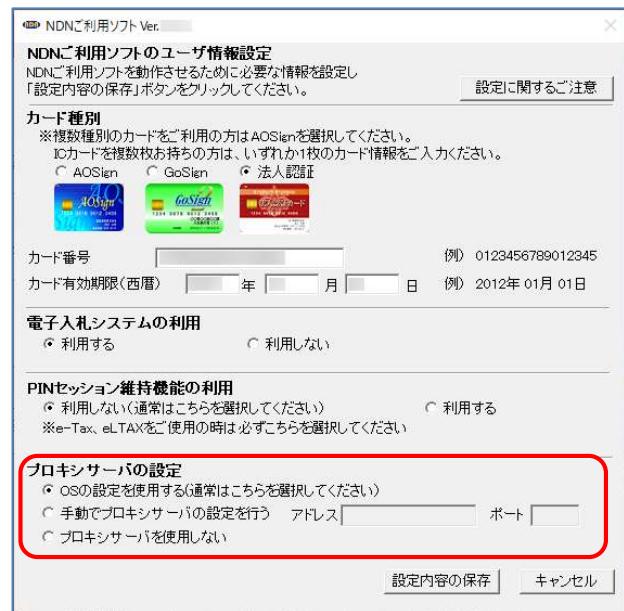


- ② 下記画面が表示されますので、**ユーザ情報設定**をクリックします。



③ 右記画面が表示されます。

プロキシサーバの設定に現在の設定が表示されます。



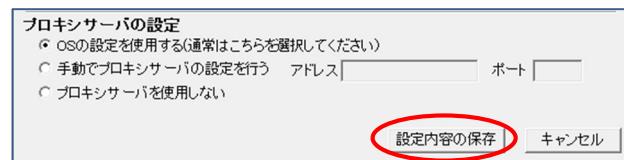
④ ご利用のネットワーク設定に応じて設定を変更します。

手動でプロキシサーバの設定を行う、プロキシサーバを使用しないを選択される場合は、社内ネットワーク管理者にご確認ください。



◆ プロキシサーバの設定が正しくない場合、本システムがインターネットに接続できませんので、正常に動作しない場合があります。

⑤ 設定内容の保存をクリックします。



◆ キャンセルをクリックしますと設定内容は反映されませんのでご注意ください。

⑥ プロキシサーバの設定を変更した場合は、P.11「第2章 日常の操作 1.NDN ご利用ソフトの使い方 (2).手動更新方法」の手順に従い手動更新を行ってください。

以上で、プロキシサーバの設定を変更する場合に必要な手順は終了です。

2. IC カードの PIN(暗証番号) 変更

この節では、IC カードの PIN(暗証番号)の変更手順をご説明します。PIN の変更は必要に応じて何度でも可能です。

また、10 回連続で PIN 入力に失敗すると、IC カードはロックされ、一旦使用できなくなりますので、覚えやすく、かつ他人からは推測されにくい PIN に変更されることをお勧めします。

- ① IC カードリーダに、IC カードを挿入します。



- ◆ IC チップが IC カードリーダの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDN ご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



- ③ 下記画面が表示されますので、**PIN(暗証番号)の変更**をクリックします。



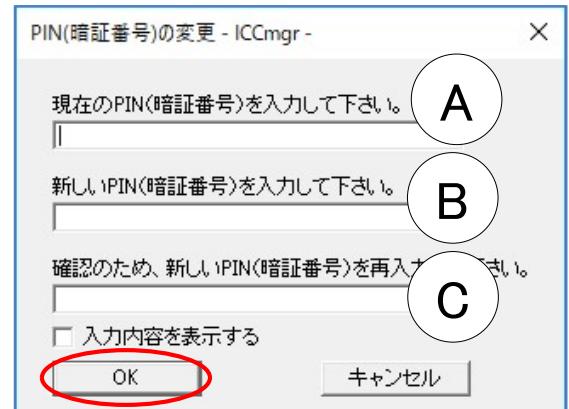
- ④ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、各項目に現在の PIN(暗証番号)と新しい PIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

- (A) 現在のPIN(暗証番号)を入力します。

※ 今回初めて PIN を変更される場合は、当社より送付した「PIN・休止用暗証コード通知書」に記載の PIN を入力してください。
※ PIN を変更済みの場合は、IC カードリーダーに挿入している IC カードの PIN を入力してください。



- (B) 任意の新しいPIN(暗証番号)を入力します。

※ 他人に類推されやすいもの（例：生年月日、電話番号）はお避けください。
※ 半角英数字 4 衔以上、16 衔以内になるよう入力してください。
※ 以下のような文字列は認められません。

例：すべて同じ文字列 111111

- (C) 新しい PIN(暗証番号)を再度確認のために入力します。

- ⑥ 右記画面が表示されますので、OKをクリックします。



◆ PIN 変更の際も PIN 入力に連続して 10 回失敗すると、IC カードはロックします。PIN の誤入力回数は正しい PIN が入力されるまでクリアされません（IC カードを抜き差ししてもクリアされません）。もし、IC カードがロックした場合は P.24「第2章 日常の操作 3.IC カードのロック解除」を参照してください。

下記画面が表示された場合は、OKをクリックした後⑤へ戻り、各項目に正しいPINを入力してください。

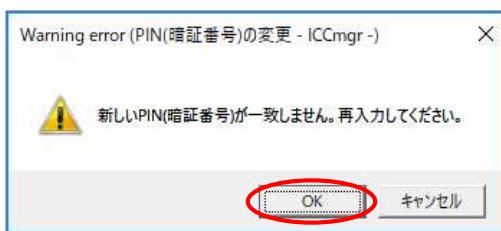
◇現在のPIN(暗証番号)入力が間違っていた場合の警告メッセージ

(A) 欄に正しいPIN(暗証番号)を入力してください。



◇新しいPIN(暗証番号)入力と確認のための再入力が不一致であった場合の警告メッセージ

(B) 欄・(C) 欄とも同じPIN(暗証番号)を入力してください。



以上で、ICカードのPIN(暗証番号)変更は終了です。

3. IC カードのロック解除

この節では、IC カードのロック解除手順をご説明します。

IC カードのロック解除とは、PIN 入力に連続して 10 回失敗し、一旦 IC カードが使用できなくなった場合に行う操作です。



- ① ICカードリーダに、ICカードを挿入します。



- ◆ IC チップが IC カードリーダの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

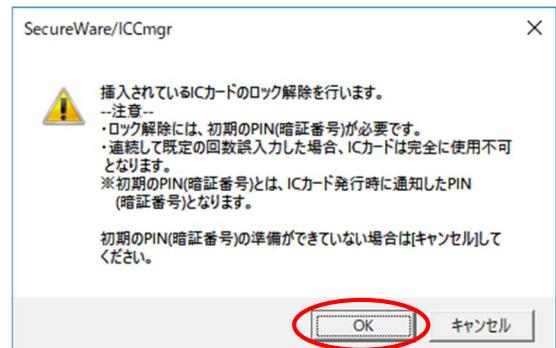
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



- ③ 下記画面が表示されますので、**ICカードのロック解除**をクリックします。



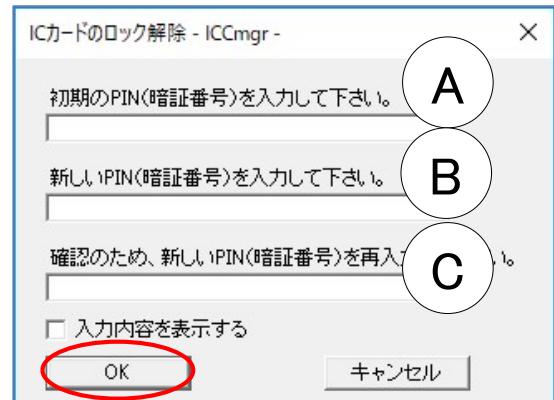
- ④ 右記画面が表示されますので、ロック解除の準備ができましたら、**OK**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、初期のPIN(暗証番号)と新しいPIN(暗証番号)を入力して、**OK**をクリックします。

- (A) 初期のPIN(暗証番号)を入力します。

※ 当社より送付しました「PIN・休止用暗証カード通知書」に記載されている PIN を入力してください。



- (B) 任意の新しいPIN(暗証番号)を入力します。

※ 他人に類推されやすいもの(例:生年月日、電話番号)はお避けください。

※ 半角英数字 4 桁以上、16 桁以内になるよう入力してください。

※ 以下のような文字列は認められません。

例:すべて同じ文字列 111111

- (C) 新しい PIN(暗証番号)を再度確認のために入力します。

- ⑥ 右記画面が表示されますので、OKをクリックします。



ご注意
!!

◆ 初期のPIN(暗証番号)入力に連続して10回失敗すると、ロック解除できなくなります。

下記画面が表示された場合は、OKをクリックした後⑤へ戻り、各項目に正しいPINを入力してください。

◇初期のPIN(暗証番号)入力が間違っていた場合の警告メッセージ

(A) 欄に正しいPIN(暗証番号)を入力してください。



◇新しいPIN(暗証番号)入力と確認のための再入力が不一致であった場合の警告メッセージ

(B) 欄・(C) 欄とも同じPIN(暗証番号)を入力してください。



以上で、ICカードのロック解除手順は終了です。

4. IC カードの動作確認

この節では、IC カード、IC カードリーダが正常に動作するか確認する手順をご説明します。
ご使用になるパソコンに、IC カードリーダを接続した状態で操作してください。

(1). 電子入札をご利用いただくための環境確認

この節では、電子入札をご利用いただくための環境を確認する手順をご説明します。

- ① ICカードリーダに、ICカードを挿入します。



- ◆ IC チップが IC カードリーダの奥に入るよう、IC カード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。



※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ
上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

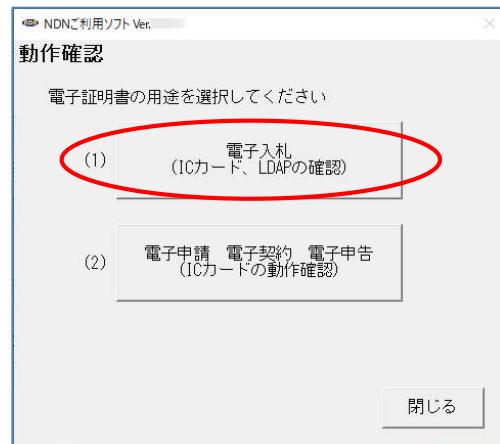
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



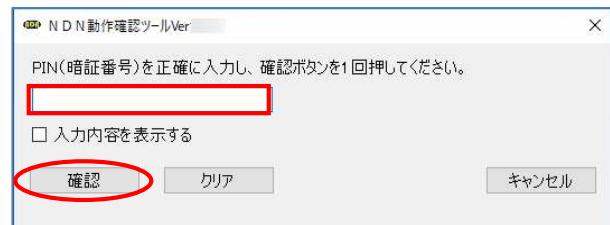
③ 下記画面が表示されますので、**動作確認**をクリックします。



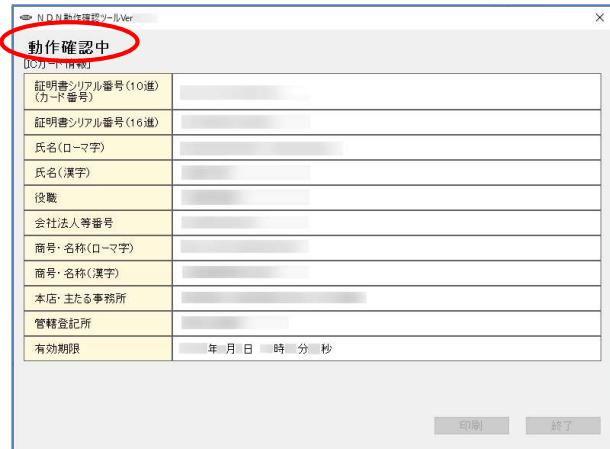
④ 右記画面が表示されますので、**電子入札 (ICカード、LDAPの確認)**をクリックします。



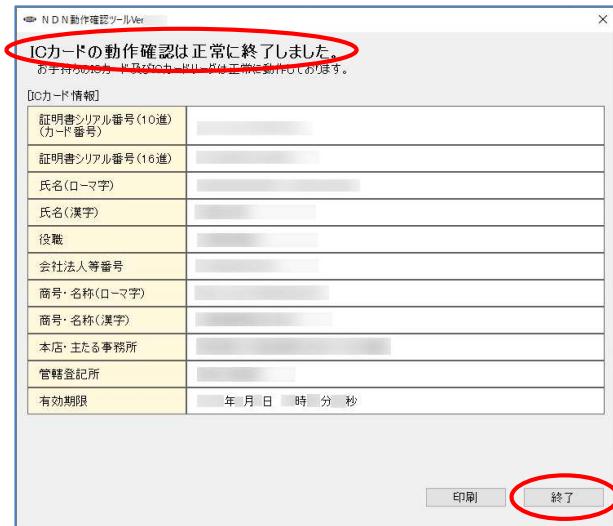
⑤ 右記画面が表示されますので、PIN(暗証番号)を入力して、**確認**をクリックします。



⑥ 「動作確認中」と表示されますので、しばらくお待ちください。(画面が切り替わるまで数分かかる場合があります)



- ⑦ 動作確認が正常に終了した場合、右記画面が表示されます。確認後、**終了**をクリックして画面を閉じます。



以上で、電子入札をご利用いただくための環境確認は終了です。

(2). 電子認証キットによる動作確認

この節では、電子認証キットを使用して、ICカードが有効であることを確認する手順についてご説明します。

なお、電子認証キットがインストールされていない場合は、電子認証キット(CD-ROM)をご用意いただき、電子認証キットユーザーズマニュアル(P.1~6)に従って、インストールを行った後に本操作を実施してください。

- ① ICカードリーダに、ICカードを挿入します。



- ② 電子認証キットを起動します。

デスクトップ上の「電子認証キット」のアイコンをダブルクリックします。

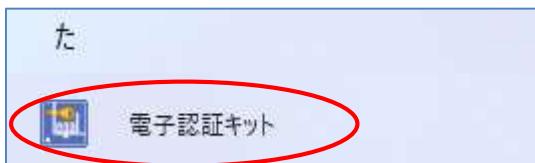


※新着情報画面が表示された場合は、内容確認後、**続行**をクリックしてください。

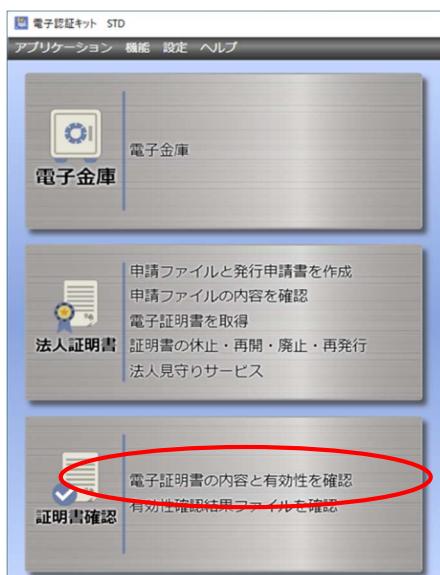
参考

- ◆ 電子認証キットは、次の手順でも起動できます。

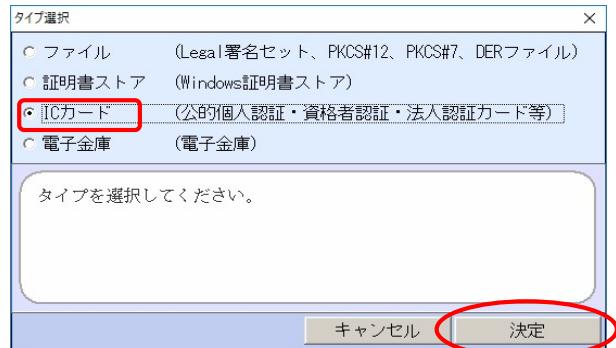
スタート — すべて — 電子認証キットをクリックします。



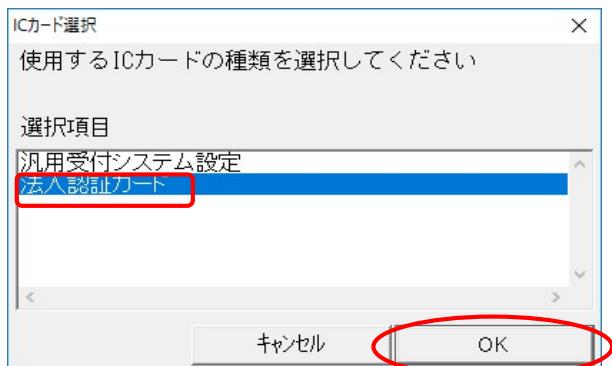
- ③ **電子証明書の内容と有効性を確認**をクリックします。



④ ICカードを選択し決定をクリックします。



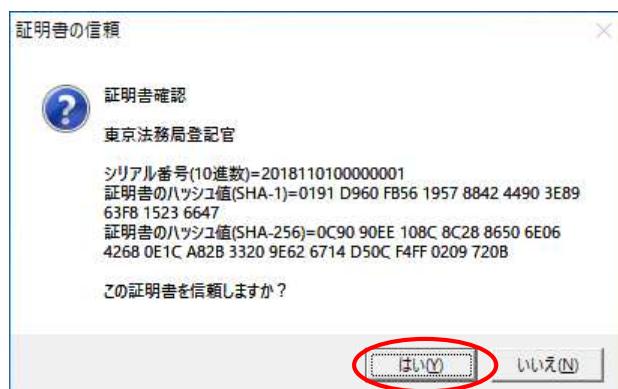
⑤ 法人認証カードを選択しOKをクリックします。



⑥ パスワード欄に、ICカードのPIN(暗証番号)を入力しOKをクリックします。



◆ 以下のセキュリティ警告が表示された場合は、電子認証登記所の登記官証明書の内容を確認のうえ、**はい(Y)**を押してください。

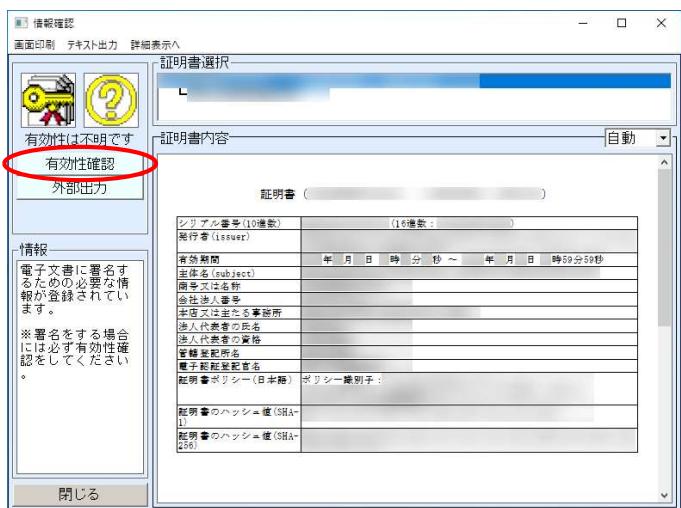


※ 登記官証明書の確認につきましては、次の URL をご参照ください。

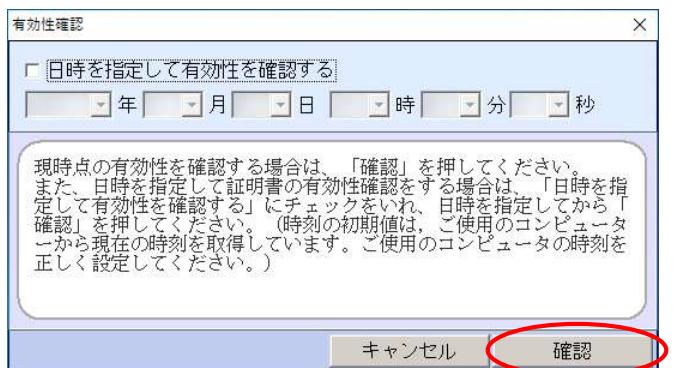
<https://crca1.moj.go.jp/toukikan.html>

<https://www.moj.go.jp/ONLINE/CERTIFICATION>

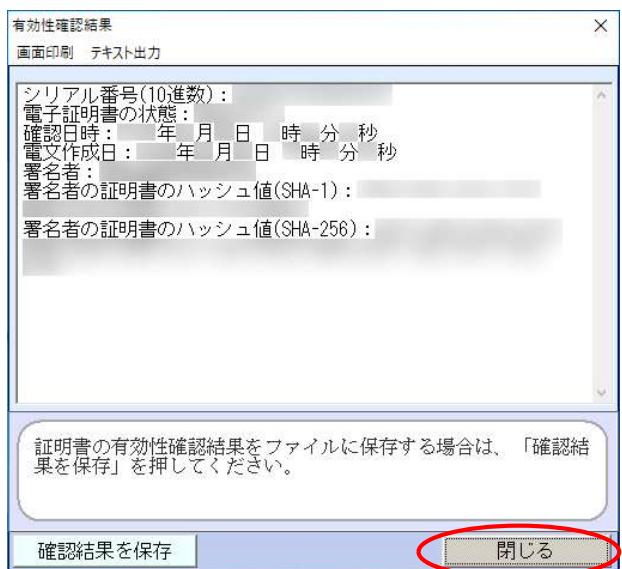
⑦ 有効性確認をクリックします。



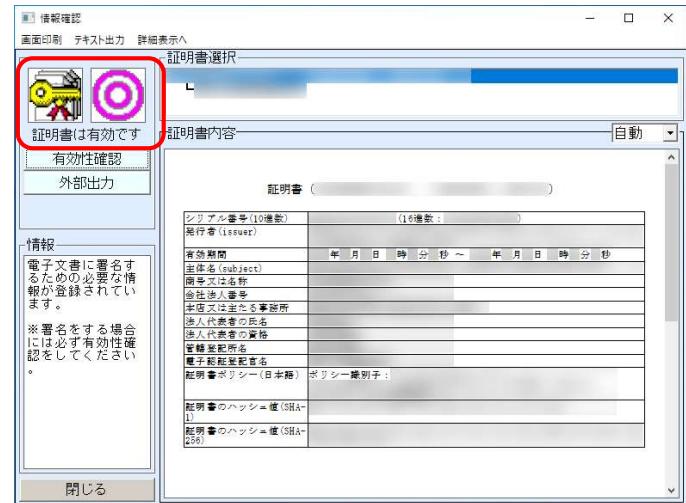
⑧ 確認をクリックします。



⑨ 閉じるをクリックします。



- ⑩ 有効であることを確認すると証明書表示画面
左上のアイコンが◎に変わり、「証明書は有効
です」と表示されます。



- ⑪ 内容確認後、右上の閉じるボタン[X]をクリックして、電子認証キットを閉じます。

以上で、電子認証キットによる動作確認は終了です。

5. 利用者証明書(ICカード内の証明書)の登録

この節では、ICカードに格納されている利用者証明書(ICカード内の証明書)を証明書ストアに登録する手順をご説明します。

この作業は、電子申請システムなどご利用になる際に必要になる場合があります。必要性の有無については利用システムのホームページ等でご確認ください。



- ① ICカードリーダに、ICカードを挿入します。



- ◆ ICチップがICカードリーダの奥に入るよう、ICカード表面を上向きに挿入してください。

- ② NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDNご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※Xにはバージョンの値が入ります。

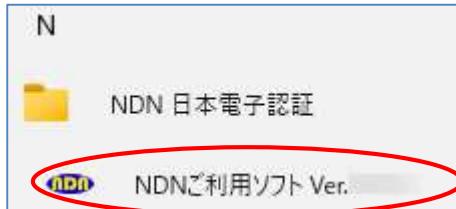
※本システムのインストールを行うとデスクトップ
上に作成されます。



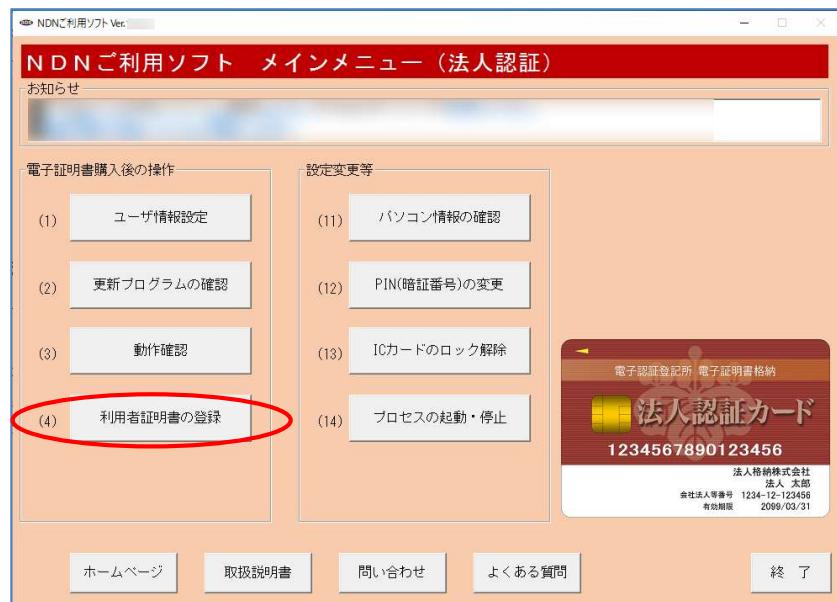
- ◆ NDNご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDNご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

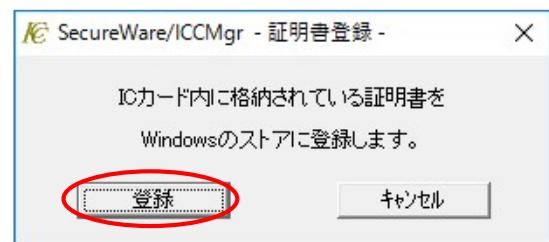
※Xにはバージョンの値が入ります。



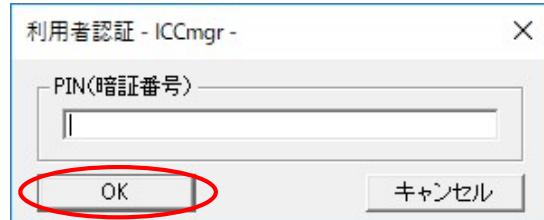
③ 下記画面が表示されますので、**利用者証明書の登録**をクリックします。



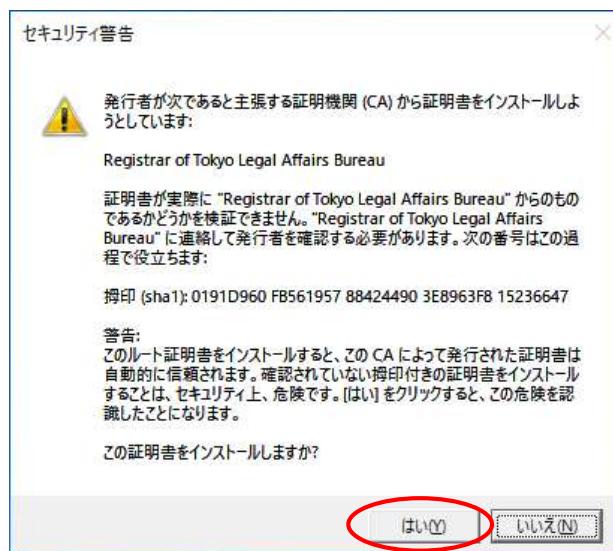
④ 右記画面が表示されますので、**登録**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、ICカードのPIN
(暗証番号)を入力して、OKをクリックします。



- ◆ 以下のセキュリティ警告が表示された場合は、電子認証登記所の登記官証明書の内容を確認のうえ、はい(Y)を押してください。



※ 登記官証明書の確認につきましては、次の URL をご参照ください。

<https://crca1.moj.go.jp/toukikan.html>

<https://www.moj.go.jp/ONLINE/CERTIFICATION>

- ⑥ 右記画面が表示されますので、OKをクリックしま
す。



- ◆ IC カードを複数ご利用いただく場合は、それぞれの IC カードで登録を行ってください。

以上で、利用者証明書(IC カード内の証明書)の登録は終了です。

第3章 アンインストール

1.NDN ご利用ソフトのアンインストール

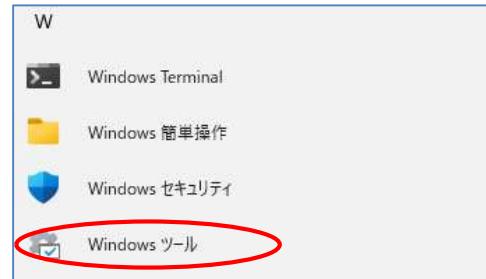
この節では、NDN ご利用ソフトをアンインストールする手順をご説明します。



- ◆ 管理者権限(コンピューター管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。
アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。



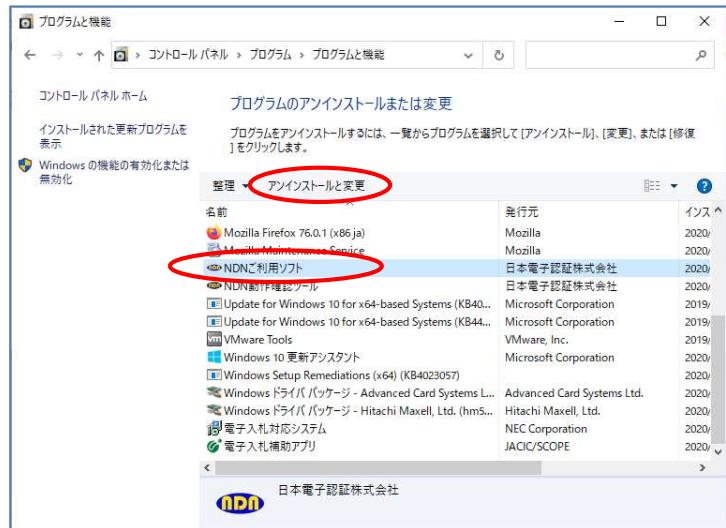
- ① スタート — すべて — Windows ツール をクリックし、Windows ツールの一覧より、コントロールパネルをダブルクリックします。



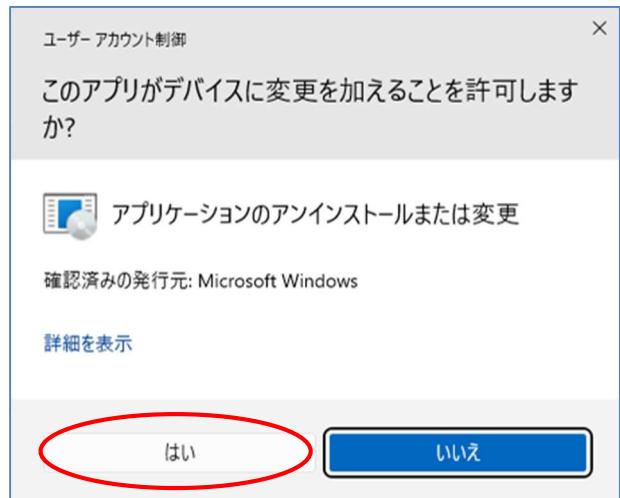
- ② 右記画面が表示されますので、プログラムのアンインストールをクリックします。



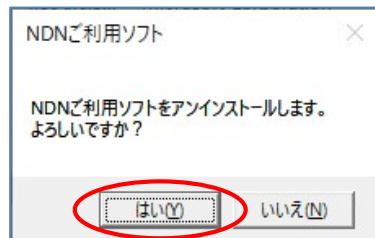
- ③ 右記画面が表示されますので、**NDNご利用ソフト**を選択し、**アンインストールと変更**をクリックします。



- ④ 右記画面が表示された場合は、**はい**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑦ アンインストールが完了すると③の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン[X]をクリックして画面を閉じます。

以上で、NDNご利用ソフトのアンインストールは終了です。

2. IC カードリーダードライバーのアンインストール

この節では、IC カードリーダードライバーをアンインストールする手順をご説明します。

※IC カードリーダの種別およびインストール時の手順によって、アンインストール手順が異なります。

下記を参照し、該当する IC カードリーダのドライバーアンインストール手順に進んでください。



- ◆ 管理者権限(コンピューター管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。
アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。



IC カード リーダ 種別	M-1900S	M-1700S
	A white rectangular IC card reader with a small antenna-like protrusion on top and a cable connection at the bottom.	A white rectangular IC card reader with a small green LED light on top and a cable connection at the bottom.
参照 ページ	P.40～41 手順①～⑧を参照	P.42～43 手順①～⑧を参照

M-1700S は販売終了しています。

(1). M-1900S ドライバインストール

① パソコンに IC カードリーダが接続されていないことを確認してください。

② NDN ご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



参考

◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

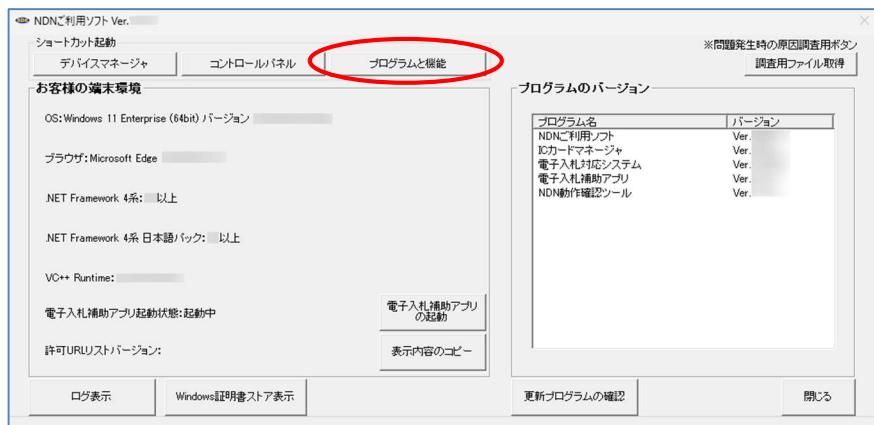
※X にはバージョンの値が入ります。



③ 下記画面が表示されますので、パソコン情報の確認をクリックします。



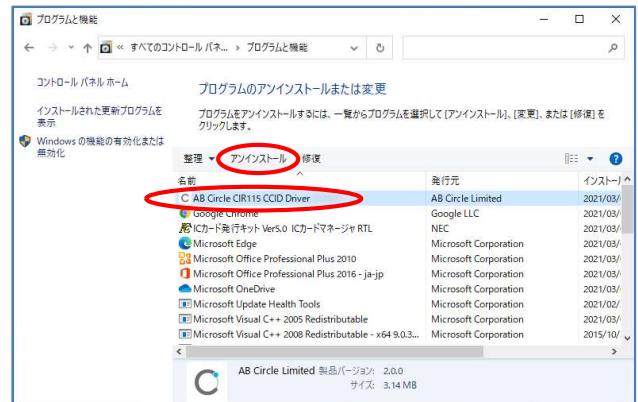
- ④ 下記画面が表示されますので、プログラムと機能をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示されます。

AB Circle CIR115 CCID Driver X.X.X.X*を選択し、アンインストールをクリックします。

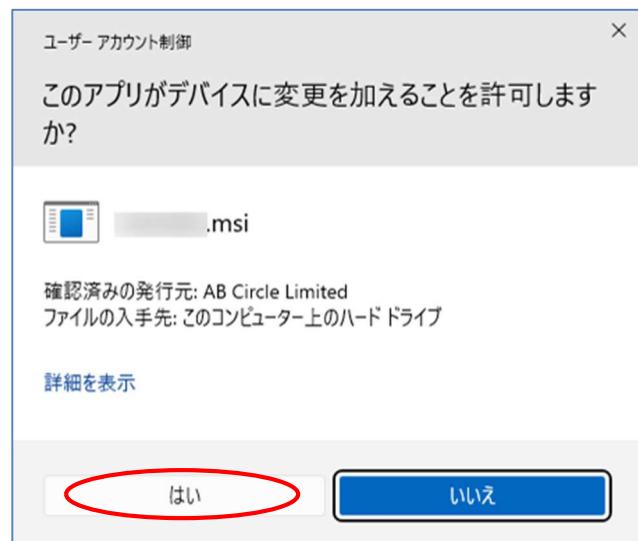
*Xにはバージョンの値が入ります。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、はい(Y)をクリックします。



- ⑦ 右記画面が表示されますので、はいをクリックします。



- ⑧ アンインストールが完了すると⑤の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン[X]をクリックして画面を閉じます。

以上で、M-1900S ドライバーアンインストールは終了です。

(2). M-1700S ドライバインストール

① パソコンに IC カードリーダが接続されていないことを確認してください。

② NDN ご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



参考

◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

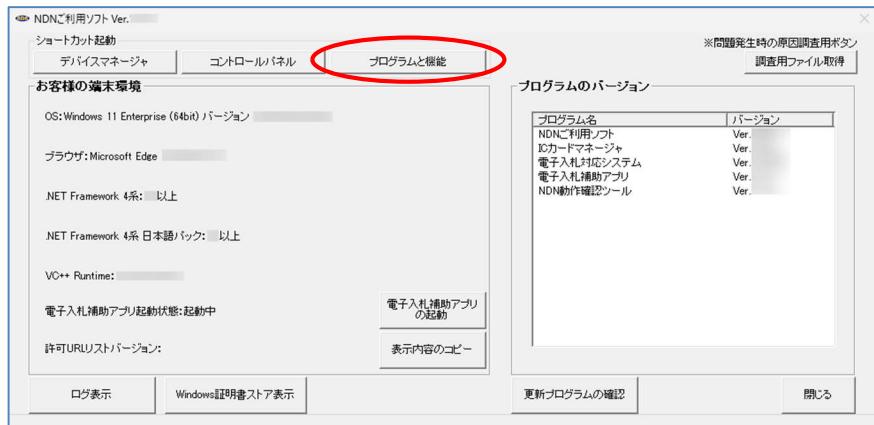
※X にはバージョンの値が入ります。



③ 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。



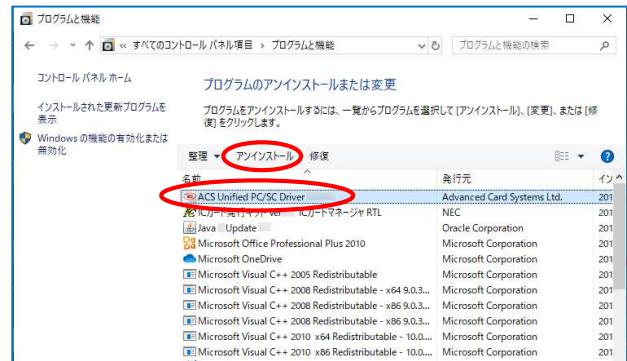
- ④ 下記画面が表示されますので、プログラムと機能をクリックします。



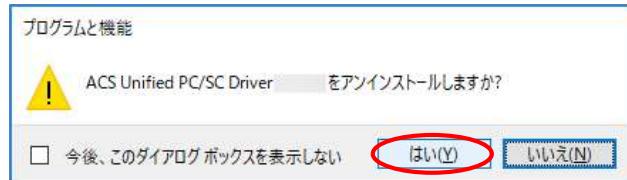
- ⑤ 右記画面が表示されます。

ACS Unified PC/SC Driver X.X.X.X*を選択し、アンインストールをクリックします。

*Xにはバージョンの値が入ります。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、はい(Y)をクリックします。



- ⑦ 右記画面が表示されますので、はいをクリックします。



- ⑧ アンインストールが完了すると⑤の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン[X]をクリックして画面を閉じます。

以上で、M-1700S ドライバーアンインストールは終了です。

3. IC カードマネージャのアンインストール

この節では、IC カードマネージャをアンインストールする手順をご説明します。



- ◆ 管理者権限(コンピューター管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。
アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

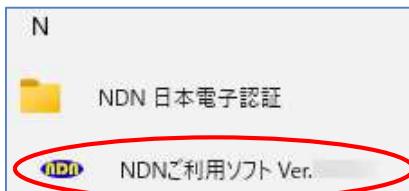
※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

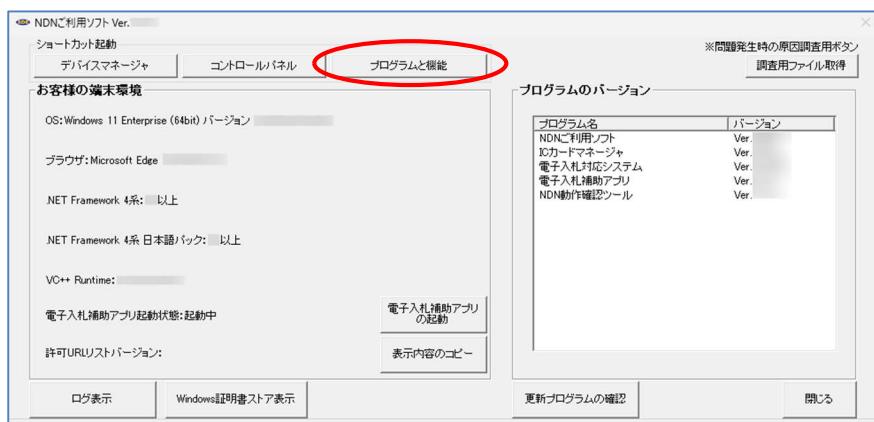
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



② 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。

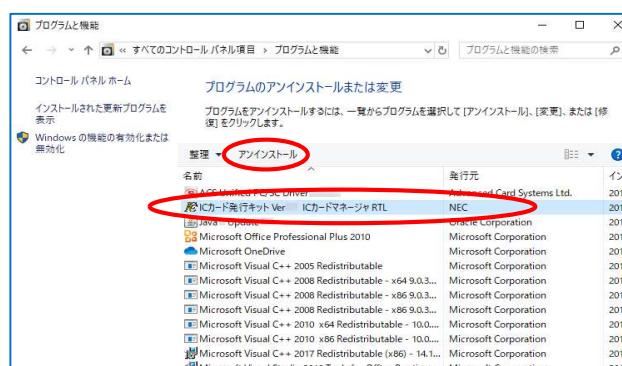


③ 下記画面が表示されますので、**プログラムと機能**をクリックします。

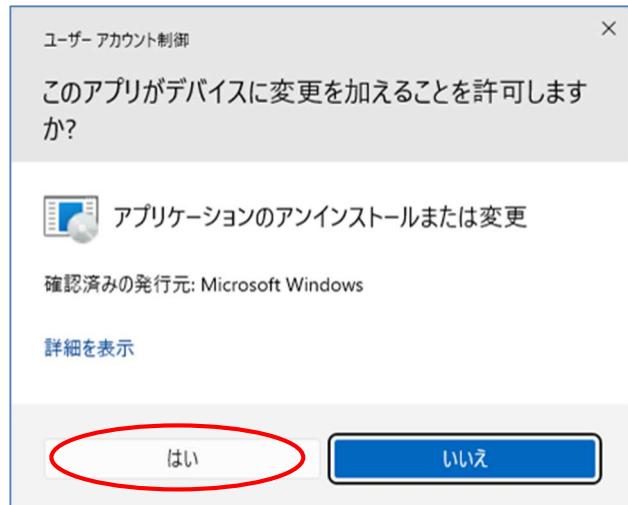


④ 右記画面が表示されますので、**ICカード発行キット VerX.X*** **ICカードマネージャRTL**を選択し、**アンインストール**をクリックします。

*Xにはバージョンの値が入ります。



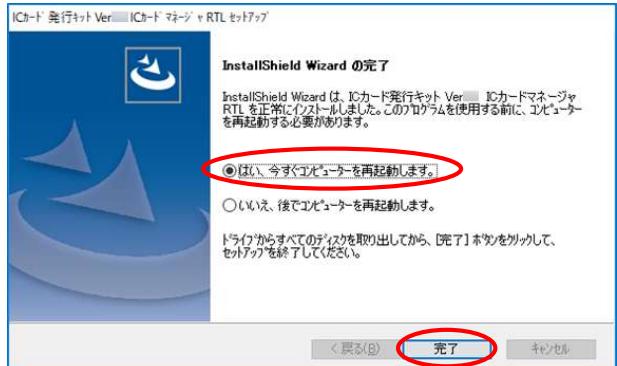
- ⑤ 右記画面が表示された場合は、**はい**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**OK**をクリックします。



- ⑦ 右記画面が表示されますので、**はい、今すぐコンピューターを再起動します。**を選択し、**完了**をクリックします。



以上で、ICカードマネージャのアンインストールは終了です。

4. 電子入札対応システムのアンインストール

この節では、電子入札対応システムをアンインストールする手順をご説明します。



- ◆ 管理者権限(コンピューター管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。
アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。



- ① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

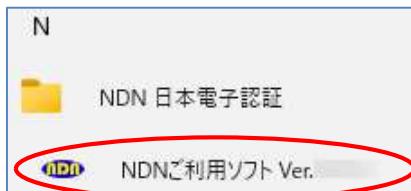
※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

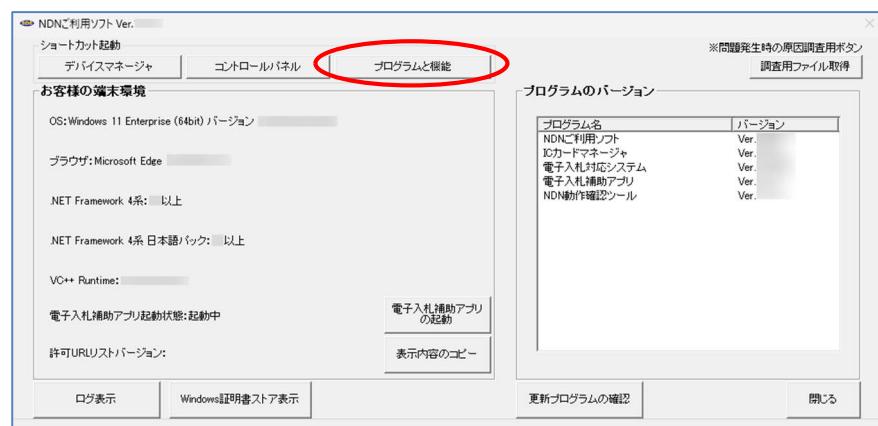
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



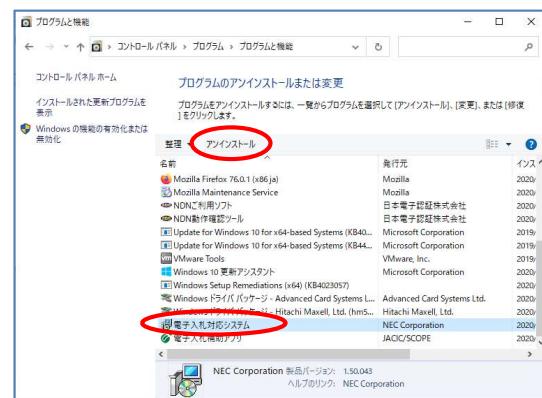
② 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。



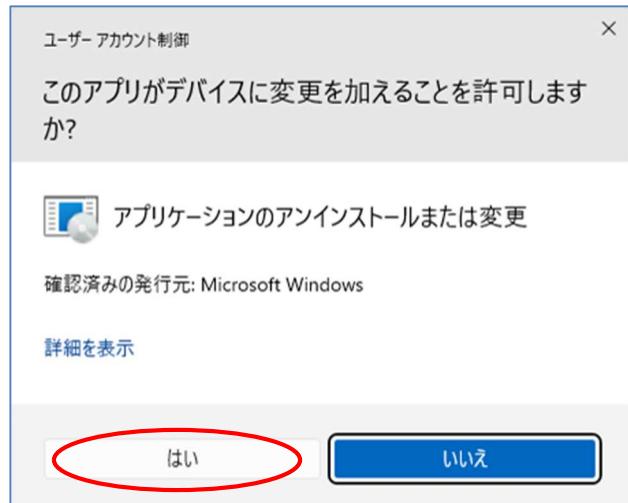
③ 下記画面が表示されますので、**プログラムと機能**をクリックします。



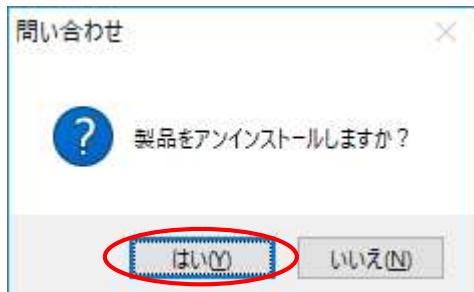
④ 右記画面が表示されますので、**電子入札対応システム**を選択し、**アンインストール**をクリックします。



- ⑤ 右記画面が表示された場合は、**はい**をクリックします。



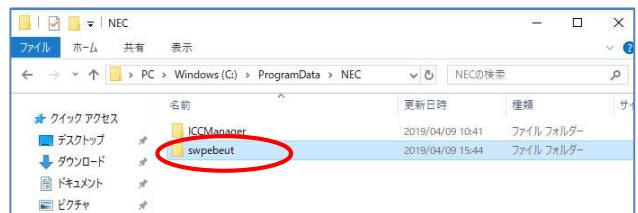
- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑦ 右記画面が表示されますので、**はい、今すぐコンピュータを再起動します。**を選択し、**完了**をクリックします。
※再起動したら⑧の手順にお進みください。



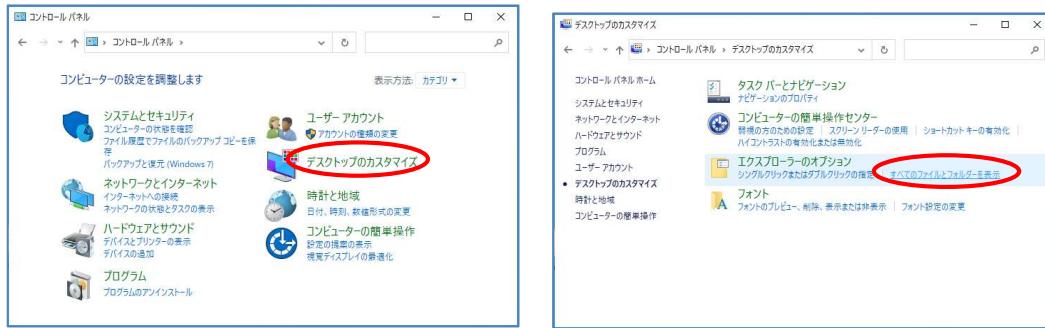
- ⑧ ローカル ディスク (C:) またはWindows(C:) – ProgramData – NECフォルダーを開きます。フォルダー内に**swpebeut**というフォルダーが作成されていますので、**このswpebeutフォルダーを必ず削除してください。**



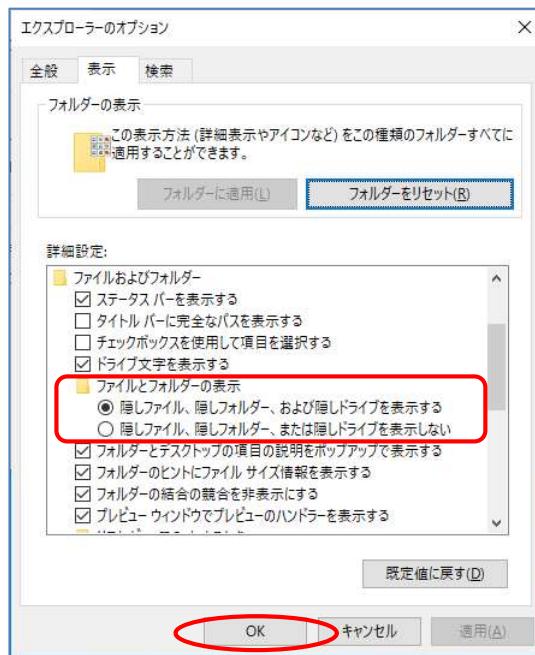
参考

◆ ProgramData フォルダーが表示されない場合は、以下の手順で表示します。

スタート — すべて — Windows ツールを選択し、Windows ツールの一覧より コントロールパネル — デスクトップのカスタマイズ — すべてのファイルとフォルダーを表示を選択します。



・詳細設定欄から隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示するを選択し、OKボタンを押下してください。



以上で、電子入札対応システムのアンインストールは終了です。

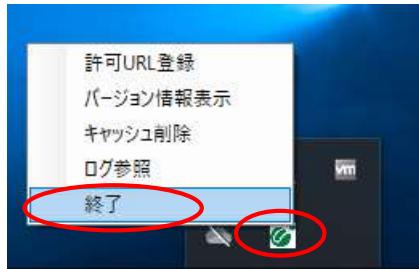
5. 電子入札補助アプリのアンインストール

この節では、電子入札補助アプリをアンインストールする手順をご説明します。



- ◆ 管理者権限(コンピューターの管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。

- ① 画面右下のタスクトレイをクリックし、電子入札補助アプリを選択後、右クリックで、終了をクリックします。



- ② NDNご利用ソフトを起動します。
デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



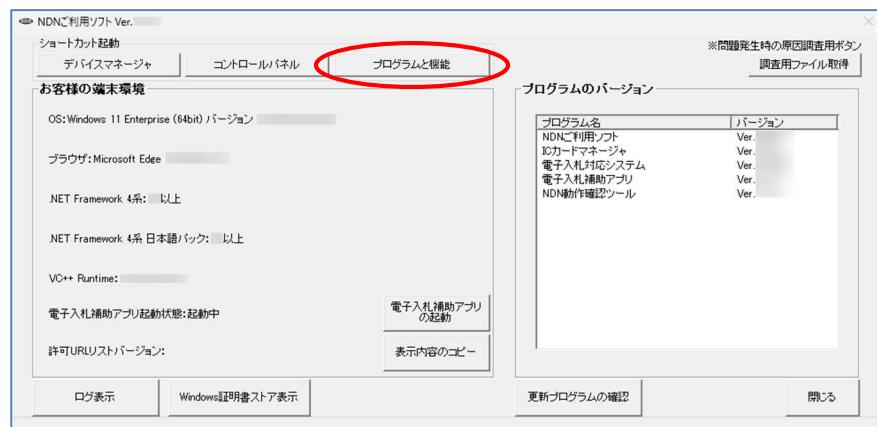
- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



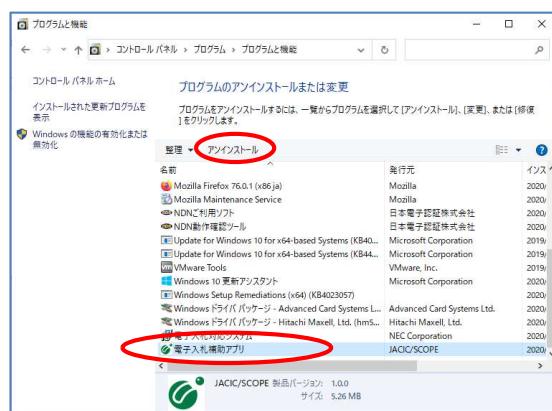
③ 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。



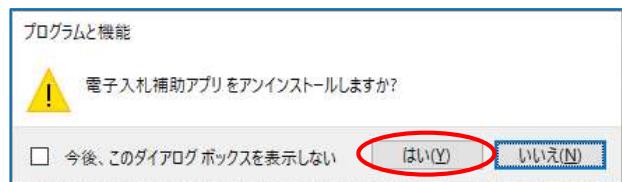
④ 下記画面が表示されますので、**プログラムと機能**をクリックします。



⑤ 右記画面が表示されますので、**電子入札補助アプリ**を選択し、**アンインストール**をクリックします。



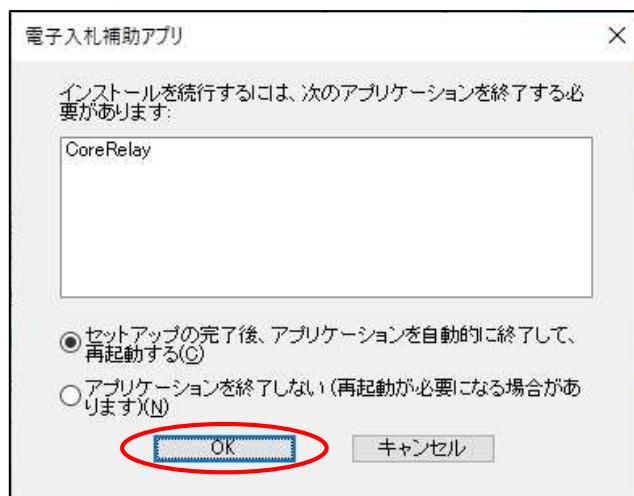
⑥ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



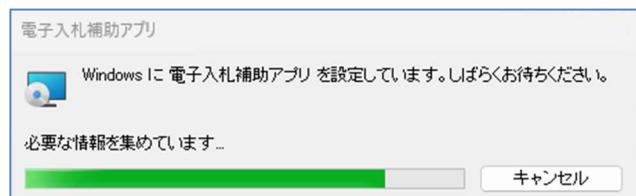
- ⑦ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ◆ 電子入札補助アプリを終了させていなかった場合、下記の画面が表示されますので、セットアップの完了後、アプリケーションを自動的に終了して、再起動する(C)のところにチェックがついているかを確認し、**OK**をクリックしてください。



- ⑧ 右記画面が表示されますので、しばらくお待ちください。



- ⑨ アンインストールが完了すると⑤の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**×**をクリックして画面を閉じます。

以上で、電子入札補助アプリのアンインストールは終了です。

6.NDN 動作確認ツールのアンインストール



この節では、NDN 動作確認ツールをアンインストールする手順をご説明します。

- ◆ 管理者権限(コンピューターの管理者/Administrators)を有するユーザーで Windows にログインし、アンインストールを行ってください。
- ◆ ソフトウェアのアンインストールを正常に実行するために、次の 2 点を必ず行ってください。アンインストールが正常に実行されない場合があります。
 - すべてのプログラムを終了させてください。
 - IC カードリーダをパソコンから外してください。



① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※X にはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



- ◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

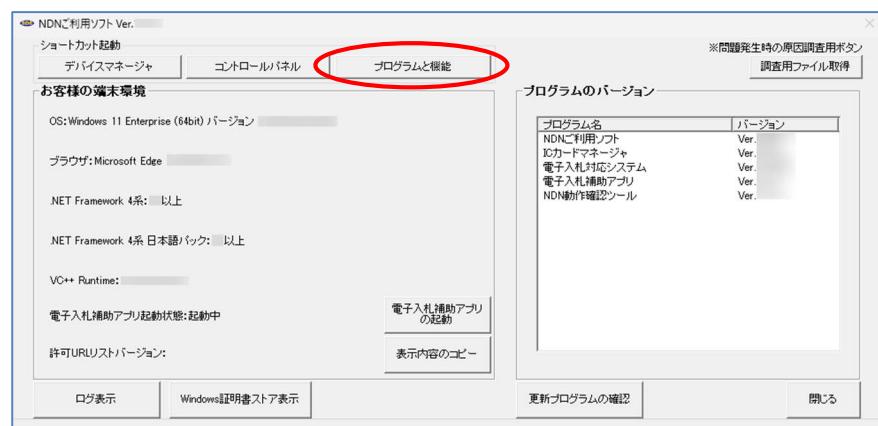
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※X にはバージョンの値が入ります。



② 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。



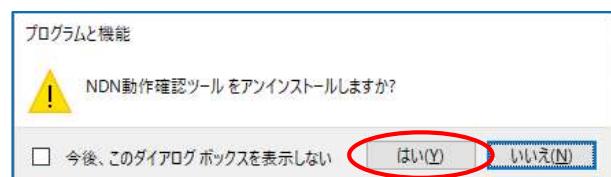
③ 下記画面が表示されますので、**プログラムと機能**をクリックします。



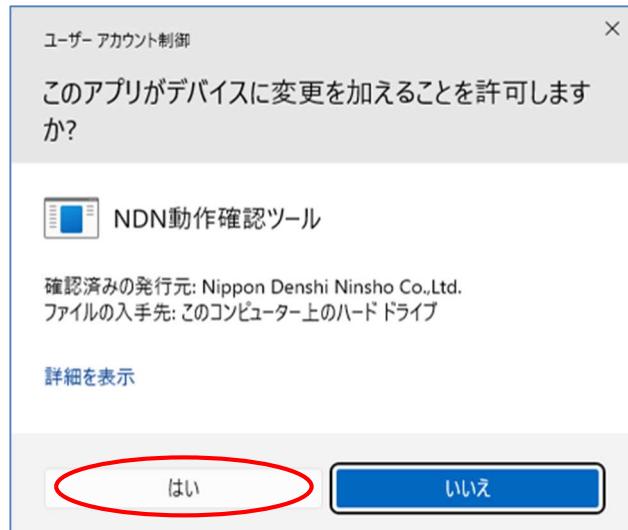
④ 右記画面が表示されますので、**NDN動作確認ツール**を選択し、**アンインストール**をクリックします。



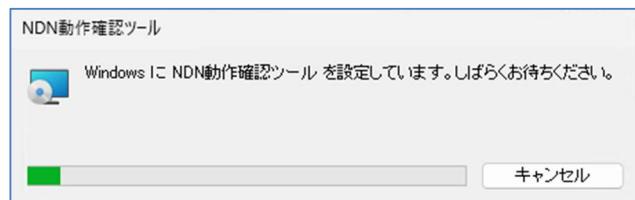
⑤ 右記画面が表示されますので、**はい(Y)**をクリックします。



- ⑥ 右記画面が表示されますので、**はい**をクリックします。



- ⑦ 右記画面が表示されますので、しばらくお待ちください。



- ⑧ アンインストールが完了すると④の画面に戻りますので、右上の閉じるボタン**×**をクリックして画面を閉じます。

以上で、NDN 動作確認ツールのアンインストールは終了です。

第4章 エラーが発生した場合

1. ICカードリーダドライバーの正常性確認

この節では、ICカードリーダドライバーが正常に認識されているかを確認する手順をご説明します。



① パソコンにICカードリーダが接続されていることを確認してください。

② NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDNご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※Xにはバージョンの値が入ります。

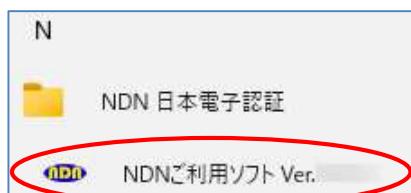
※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。



参考

◆ NDNご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

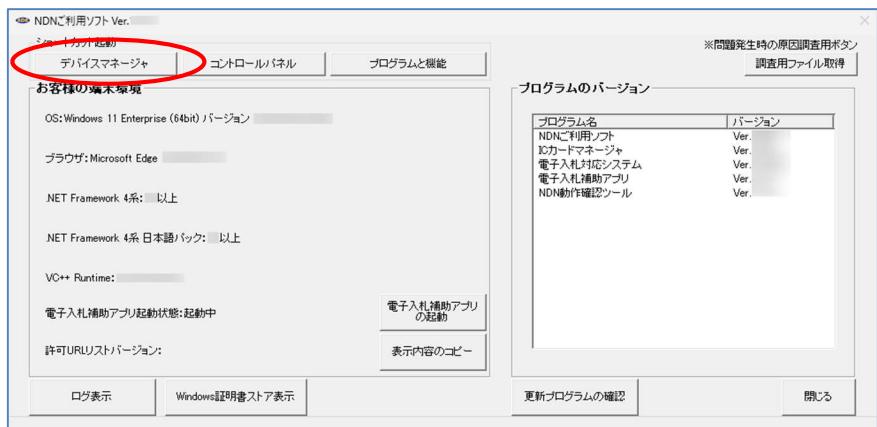
スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDNご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。
※Xにはバージョンの値が入ります。



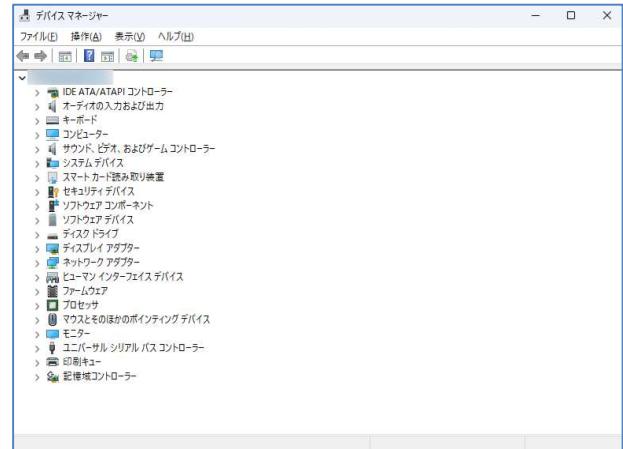
③ 下記画面が表示されますので、**パソコン情報の確認**をクリックします。



④ 下記画面が表示されますので、**デバイスマネージャ**をクリックします。



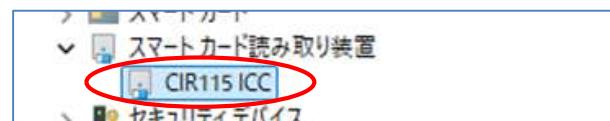
⑤ 右記画面が表示されます。



⑥ スマートカード読み取り装置に該当するドライバ名が表示されていれば問題ありません。

・M-1900Sの場合

「CIR115 ICC」

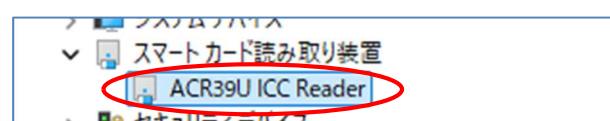


・M-1700Sの場合

「CCID USB Smart Card Reader」

または

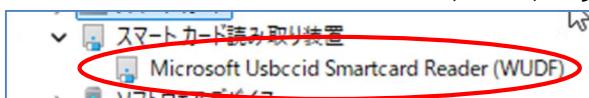
「ACR39U ICC Reader」





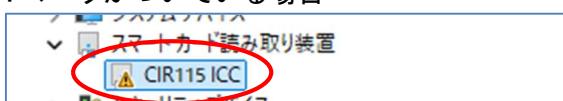
- ◆ スマートカード読み取り装置が下記の表示の場合、IC カードリーダードライバーが正常に認識されていません。

◇ Microsoft Usbccid Smartcard Reader(WUDF)の場合



この場合は、ICカードリーダードライバーをインストールしてください。

◇ ! マークがついている場合



この場合は、ICカードリーダードライバーをアンインストールの上、再インストールしてください。

- ◆ インストール手順については、以下のいずれかの取扱説明書を参照してください。
 - 「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札用～」「第2章 インストール作業 2.IC カードリーダードライバーのインストール手順」
 - 「法人認証カードサービス取扱説明書(インストール編)～電子入札以外用～」「第2章 インストール作業 2.IC カードリーダードライバーのインストール手順」
- ◆ アンインストール手順については、以下の取扱説明書を参照してください。
 - P.39「第3章 アンインストール 2. ICカードリーダードライバーのアンインストール」

以上で、ICカードリーダードライバーの正常性確認は終了です。

2. 電子入札システムの日付時刻が表示されない場合

電子入札システムの日付時刻がいつまでも表示されない場合の対応手順をご説明します。



① NDNご利用ソフトを起動します。

デスクトップ上の「NDN ご利用ソフト Ver.XXX」のアイコンをダブルクリックします。

※Xにはバージョンの値が入ります。

※本システムのインストールを行うとデスクトップ上に作成されます。

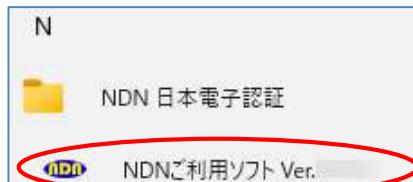


参考

◆ NDN ご利用ソフトは、次の手順でも起動できます。

スタート — すべて — (NDN 日本電子認証) — NDN ご利用ソフト Ver.XXX をクリックします。

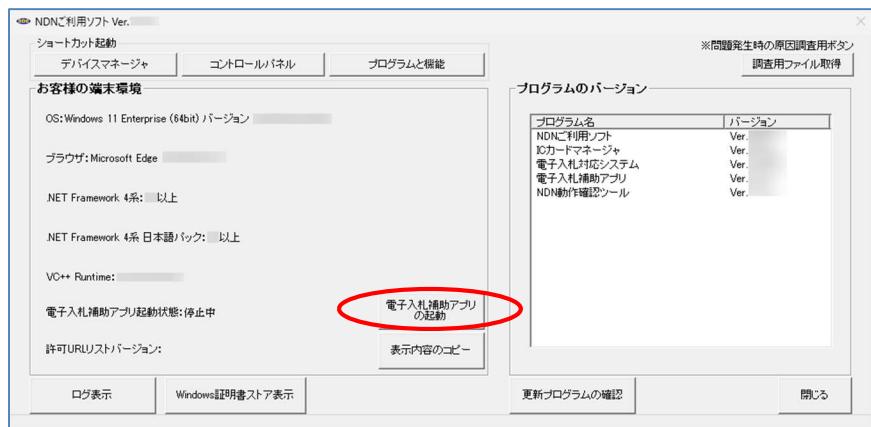
※Xにはバージョンの値が入ります。



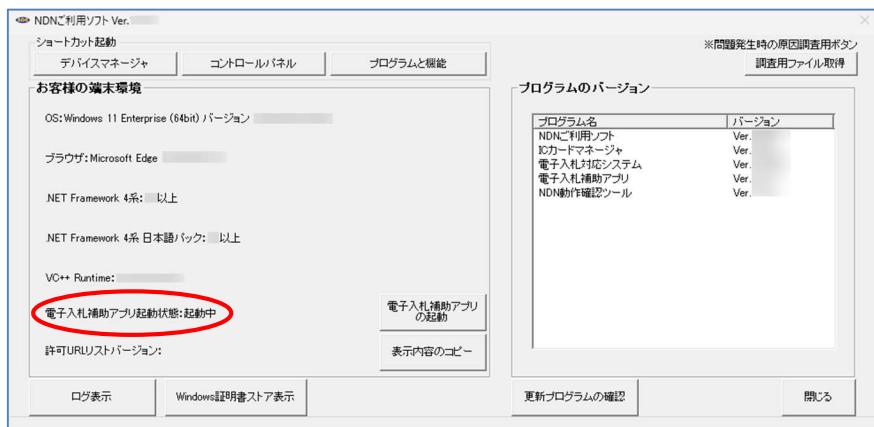
② 下記画面が表示されますので、パソコン情報の確認をクリックします。



③ 下記画面が表示されますので、**電子入札補助アプリの起動**をクリックします。



④ 電子入札補助アプリ起動状態が「起動中」になったことをご確認ください。



⑤ 電子入札システムの日付時刻が表示されるか確認します。

以上で、電子入札システムの日付時刻が表示されない場合の対応は終了です。

付録 利用システム別に必要な設定

1. 電子入札システムを利用するための必要な設定

この節では、電子入札システムをご利用になる際に必要になる設定の手順をご説明します。



■ ご利用前のご注意

◆ 対応行政機関(発注機関)情報について

ご利用可能な行政機関(発注機関)情報を当社 Web サイトにて公開していますのでご確認ください。

<https://www.ninsho.co.jp/hojin/list/>

■ ご利用時のご注意

◆ ご利用時のユーザーに関するご注意

電子入札システムをご利用いただく場合に、半角英数字のユーザーにて操作を行う必要があります。

◆ IC カードの利用者登録に関するご注意

電子入札システムを利用するにあたって、まず IC カードを各行政機関(発注機関)の電子入札システムに登録する手続き(利用者登録)が必要となります。

詳しい手順については各行政機関(発注機関)の Web サイトにてご確認ください。

※利用者登録は、IC カードの失効(記載情報の変更など)や有効期間の満了により新たにご購入いただいた場合にも必要となりますので、ご注意ください。

2. 電子申告・納税システムを利用するための必要な設定

この節では、電子申告・納税システムをご利用になる際に必要になる設定の手順をご説明します。



■ ご利用前のご注意

- ◆ 対応システムおよび必要な設定に関する情報について
ご利用可能なシステムに関する情報や利用するために必要な設定を、当社 Web サイトにて公開していますのでご確認ください。

<https://www.ninsho.co.jp/hojin/list/>

- ◆ PIN セッション維持機能の利用設定に関するご注意
電子申告・納税システムをご利用いただく際には、NDN ご利用ソフトのユーザ情報設定で、PIN セッション維持機能の設定を、利用しないに設定する必要があります（初期設定では利用しないに設定されています）。
設定手順については、P.17「第2章 日常の操作 1.NDN ご利用ソフトの使い方 (3).設定情報の変更 (イ)PIN セッション維持機能の利用設定を変更する場合」を参照してください。

3. その他のシステム(電子申請など)を利用するための必要な設定

この節では、その他のシステム(電子申請など)をご利用になる際に必要になる設定の手順をご説明します。



■ ご利用前のご注意

◆ 対応システムおよび必要な設定に関する情報について

ご利用可能なシステムに関する情報や利用するために必要な設定を、当社 Web サイトにて公開していますのでご確認ください。

<https://www.ninsho.co.jp/hojin/list/>

また、以下の点について、ご利用になるシステムによって設定が必要になりますのでご確認ください。

◇ 利用者証明書(IC カード内の証明書)の登録について

ご利用になるシステムによっては IC カード内証明書の登録が必要となります。登録手順については、P.34「第2章 日常の操作 5.利用者証明書(IC カード内の証明書)の登録」を参照してください。

※登録を行わない場合、システム利用時に署名検証エラーや証明書検証エラーが発生しますのでご注意ください。

◇ PIN セッション維持機能の利用設定に関するご注意

ご利用になるシステムによっては、NDN ご利用ソフトのユーザ情報設定で、PIN セッション維持機能の設定を利用するに設定する必要があります。設定手順については、P.17「第2章 日常の操作 1.NDN ご利用ソフトの使い方 (3).設定情報の変更 (イ)PIN セッション維持機能の利用設定を変更する場合」を参照してください。

法人認証カードサービスのお問い合わせ

本説明書をお読みになっても解決しない場合は、当社 Web サイト「法人認証カードサービスのよくある質問」を参照していただか、当社ヘルプデスクまでお問い合わせください。

法人認証カードサービス お問い合わせ

「法人認証カードサービスのよくある質問」の Web サイト

<https://www.ninsho.co.jp/hojin/faq/>

ヘルプデスク

Tel 0120-345-240

Fax 03-5148-5695

メール 当社 Web サイトのお問い合わせフォームより送信してください。